

ジュニア総会議事録

日時：2010年5月3日 18:45～20:00

場所：大阪工業大学 1号館2階 多目的室

出席：高橋、野村、北原、金田、他

議題：

(1) JST 事業の説明 (説明者：高橋, 北原)

報告事項：2009(H21)事業報告

協議事項：2010(H22)予算計画の概要

- ・ 2010 年度予算計画について説明
2010 世界大会 (事前講習会) 支援
サマーチャレンジキャンプ 支援
その他 支援内容の概要を説明
- ・ JST から 5/3, 5/4 視察予定

(2) ノード・ブロック大会への支援、ジャパンオープンの運営について (説明者：金田, 北原)

報告事項：2010 春のブロック大会への支援

2009 事業報告

協議事項：新ルールへの移行手続, 審判講習会の実施の課題

2010 予算計画の詳細説明 (審判講習会の実施計画など)

- ・ 2009 年度の国内活動の展開について
ブロック 15
ノード 62 (34 都道府県)
参加者総数 2008 年度 3059 人 2009 年度 3090 人
- 学校でクラブを立ち上げ 公立4校 私立5校 (内3校は年間を通して実施)
- 他のオリンピックに比べて圧倒的な伸び率 JST から評価を得ている
※ファイルをアップ予定
- ・ ジャパンオープン
サッカー AL45 AO20 B16 81チーム (内スペイン1チーム)
レスキュー P30 S18 48チーム (内中国4チーム)
ダンス P14チーム S7チーム 21チーム
- ・ ブロック大会への参加チーム, 参加人数

531チーム

1130人

(3) 2010 世界大会に関する項目（説明者：野村）

報告事項：シンガポールへの旅費規程

協議事項：2010 予算計画の詳細説明

大会前の事前講習，サマーチャレンジキャンプなど
レスキューB 競技へのチーム選抜について

- ・大会参加チーム枠について
 - 日本の活動の拡大が反映 16 → 21
 -

(4) 2011 ジャパンオープン，世界大会に関する項目（説明者：北原）

協議事項：2010 予算計画の詳細説明（夏休み合宿，ノード大会，ブロック大会の予定など）

2011 年度サッカールールについて※末尾参照

- ・世界大会補助+ジャパンオープン開催で1200万円
 - それ以外の活動（事前講習会，サマーキャンプ，実行委員会開催など）の支援はできない
 - 世界大会参加チーム数が不確定なため予算が組みづらい
- ・予算規模を現実的にしつつ運営する方法を検討する必要がある
 - どこが実施するのか ブロック/ノード数の増加に伴い分散化などが必要
 -

(5) 2011 以降の組織のあり方（説明者：高橋）

協議事項：組織構成，委員の選出，委員の役割

- ・2009-2010 にかけて技術委員会の組織が機能するようになった
- ・広報委員の体制づくりが必要
- ・来年度に向けて組織のさらなるブラッシュアップを検討いただきたい
 - 規約のブラッシュアップ
 - 運営委員の改選，理事の改選に向けた議論

(6)その他

報告事項：広報，委員相互の情報共有の在り方について（説明者：野村，北原）

- ・メーリングリスト，フォーラムの在り方
 - ホームページ，MLの移行 → 広報 ブロック／ノードの広報関係の方の協力をお願いしたい
 - Googleへ移行 相互に助け合える環境づくり
- ・技術委員会
 - 委員長だけでなく副委員長を複数選任して負荷分散できればよいのではないか（特にジャパンオープン運営において）
- ・サッカー 2011-2012年のローカルルールの技術委員会からの提案
 - * 世界大会，日本大会への選抜枠の配分の問題があるのではないか
 - * 日本大会の開催時期を議論することで解決することができるのではないか
 - 入門編として「グレースケール」は残すという点が提案のポイント
 - それ以外の入門，中級，上級は世界大会の動向に合わせて調整可能

【議決事項】

実行委員会提案（グレースケール廃止案）→技術委員会で対案の検討→総会で技術委員会から提案（グレースケールを入門に利用）の経緯

グレースケールの供給については技術委員会の責任で検討

世界大会への選抜，枠数についての運用は秋の実行委員会で議論する

- ・閉会式，表彰式について
 - 15：30閉会式開始予定
 - ジュニアは学会賞だけ閉会式内でステージ上で表彰
 - 閉会式終了後，中型フィールドで集合写真
 - 16：00ジュニア表彰式
 - ステージ上でジュニアの表彰式，シニアは中型フィールドで表彰式
- ・フロアからの確認
 - 夏の合宿の日程，場所
 - 来年度のジャパンオープンの日程は？ → 大阪の予定
 - 日本大会の変更日程提案はないのか？
 - 2年後の日程を検討して欲しい
 - 1年後は変更は不可能

日本委員会（シニア）としては

→ 秋の実行委員会において、2012年の日本大会の在り方について議論ができるように